

令和4年12月7日

令和4年第6回桂川町議会定例会

行政報告及び提案理由の説明

おはようございます。

早いもので、今年も残すところ3週間余りになりました。

ご承知のように、今回の12月町議会定例会は、去る10月23日に桂川町長選挙並びに桂川町議会議員選挙が執行され、新しい町議会の体制になって最初の定例会でございます。改めまして、よろしく願いいたします。

さて、今年は一昨年から続いています新型コロナウイルス感染症対策に翻弄された一年であったように思います。本町においては、本年9月に第7波のピークを迎え、その後落ち着いた状況となり経済活動の回復が期待されていますが、一方では、第8波の到来とインフルエンザの同時流行が懸念されるなど、安心できない状態にあります。町民の皆様には、年末年始を迎えるにあたり、感染防止対策に万全を期していただき、よい新年を迎えていただきたいと念願する次第です。

さて、本日は、令和4年第6回桂川町議会定例会を開催しましたところ、議員の皆様には、公私ともお忙しい中にも拘わりませず、ご出席をいただき心から感謝申し上げます。

それでは、これまでの主な行政報告及び本日提案いたします議案等の提案理由についてご説明いたします。

はじめに、フリーWi-Fiの設置については、役場庁舎、住民センター、総合福祉センター、総合体育館、町立図書館、王塚装飾古墳館の6つの公共施設に整備し、12月1日より運用を開始しているところです。利用時間等は各施設の開館時間等によって異なりますので、詳しくは広報けいせんで確認していただくか、各施設におたずねください。

次に、人事院は本年8月に、国家公務員の月例給を全体として0.23%、期末勤勉手当を0.1月分引き上げる勧告を行いました。月例給は初任給及び若年層の引き上げに重点を置いた改定となっています。本町では人事院勧告に伴い給与条例を改定し、本年4月から適用するための条例案を上程していますので、よろしく願います。

次に、地元の金融機関である飯塚信用金庫は、創立100周年を迎えた

ことから、100周年記念事業として軽自動車1台を寄贈していただきました。寄贈いただいた軽自動車は、本町のまちづくりのために活用させていただきます。この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

次に、JR桂川駅のホームに待合室を設置していただくことについては議員連名による要望書を受け、11月9日付けでJR九州に要望書を提出しました。回答の時期については明確ではありませんが、回答があり次第報告いたします。

次に、町営住宅二反田団地B棟建築工事については11月末の工事進捗率は88%で、コンクリート躯体工事がすべて完了し、現在は5階・6階部分の内装工事や外構工事をおこなっています。工期内にはすべての工事が完了する予定です。

移転の対象となる入居者には12月中に説明会を行い、来年1月中旬から移転していただく予定です。

次に、町道土居・瀬戸線の旧・土居四角交差点から桂川郵便局付近までの道路は幅員が狭く、車の離合が困難な状態にあるため、将来的には改良する必要があると考えられます。今回、道路用地に必要な土地の地権者と協議を行い、用地買収を行う計画です。状況として、買収予定地は住宅の建て替えが計画されており早期の工事を行う必要性があるため、補正予算を計上していますので、よろしく願いいたします。

次に、ふくおか県央環境広域施設組合では、以前にも報告していただいたように、環境施設等再編整備基本構想に基づき、令和5年4月より現在の4つの可燃ごみ処理施設のうち、2つの可燃ごみ処理施設を休廃止します。このため、飯塚市クリーンセンターと本町の桂苑の2施設が稼働し、搬入施設が再編されます。

また、新たなごみ処理施設に関する事項の追加及び組合事務局職員の人件費に関する規定を変更するための組合規約の一部改正の議案を提案しています。

次に、本町の国民健康保険税の賦課方式は、所得割・資産割・均等割・平等割の4方式ですが、本年8月の桂川町の国民健康保険事業の運営に関する協議会の答申を受け、令和5年度から新たに資産割を廃止し、所得割・均等割・平等割の3方式に改めるとともに、税率・税額の引き下げを実施したいと考えています。このため、国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について提案していますので、よろしく願いいたします。

次に、物価等の高騰に伴い、日常生活に負担が増えている状況を踏まえ、住民税の非課税世帯などに5万円を給付する電気・ガス食料品等価格高騰緊急支援給付金事業については、11月中旬に関係書類を郵送したところです。

住民税非課税の対象世帯数は2,017世帯ですが、本人申請による非課税世帯および家計急変世帯等についても該当しますので、随時受付を行っています。給付については12月中旬から行う予定です。

次に、資材高騰や米価下落の影響を受けている農業者支援のため実施している主食用米稲作営農緊急支援事業は、該当件数228件のうち219件の申請があり、10月末日までに交付したところです。

次に、生活応援券「わくわくファミリー券」は、町民の方全員に一人5,000円の商品券を配布するもので、本年9月30日時点で住民登録されている方13,101名が対象になります。申請手続きの必要がないため、11月下旬から世帯単位で郵送しているところです。町内の取扱登録店で、本年の12月23日から令和5年2月28日まで使用できますので、是非ご活用いただきたいと思います。

次に、民法の改正により、本年4月から成人年齢が18歳になりました。これに伴い、これまで開催してきた「成人式」の在り方について検討した結果、令和5年以降は式典の名称を「二十歳のつどい」に改め、内容はこれまでの成人式を継承したいと考えています。

二十歳のつどいは、成人の仲間入りを祝い、大学進学や就職活動等で町外へ出た人も、故郷に帰省して同級生との再会や、故郷を大切に思う心を育む機会とすることを目的とするものです。

令和5年は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、出席者及び職員のマスク着用などの感染防止対策を講じたうえで、時間を短縮し開催したいと考えています。

次に、補正予算として議案4件を提案しています。

このうち、一般会計では補正第4号として、補正額2億2,145万9千円を追加し、予算の総額を71億2,044万6千円に定めようとするものです。

補正予算の主なものは、歳入では、11款・地方交付税において普通交付税を財源調整により1億3,658万3千円追加計上しています。なお、普通交付税は国の補正予算第2号において増額交付が予定されており、当初決定額と追加見込額の合計19億2,130万9千円が本年度の交

付見込総額となります。このうち18億8,238万3千円を予算計上していますので、補正後の留保財源は3,892万6千円となる見込みです。

次に、15款・国庫支出金では、サービス利用の増加に伴う障害児通所支援給付費国庫負担金や、マイナンバーカード交付円滑化計画に係る事務費国庫補助金、私立保育園に係る保育補助者雇上強化事業費国庫補助金などを追加計上しています。

16款・県支出金では、国庫支出金と同様の障害児通所支援給付事業や保育補助者雇上強化事業に係る負担金・補助金のほか、新規就農者育成総合対策事業費県補助金などを追加計上しています。

次に、19款・繰入金では、「keisenまちプラザ」の備品購入費に充てるため、宿泊税交付金基金繰入金を。22款・町債では、土居・瀬戸線道路改良事業に係る地方道路等整備事業債を追加計上しています。

一方、歳出では、人事院勧告による給与等の改定に伴い、職員人件費の関係費目について整理をしています。

個別の案件では、2款・総務費において、マイナンバーカード交付円滑化計画に係る事務機器・備品の増設経費などを追加計上する一方、今回の補正で一般財源所要額が大きくなったため、予算調整として減債基金積立金の減額計上をしています。

次に、3款・民生費では、障害児通所支援給付費や保育補助者雇上強化事業補助金のほか、新型コロナウイルス感染症対策支援に係る私立保育園の保育対策総合支援事業補助金及び私立保育園物価高騰対策補助金、障害者自立支援給付費国庫・県費負担金返還金等を追加計上しています。

4款・衛生費では、新型コロナワクチン接種対策費国庫負担金返還金や過年度の国・県補助事業等の実績確定に伴う各種返還金を追加計上しています。

次に、6款・農林水産業費では、有害鳥獣捕獲補助金の増額や、新規就農者育成総合対策事業補助金を追加計上しています。

8款・土木費では、町道土居・瀬戸線道路改良事業費を。9款・消防費では、飯塚地区消防組合負担金の決定による追加計上、10款・教育費では、学校給食共同調理場の施設・設備等修繕費や、王塚古墳石室安定化検討等業務委託料などの追加計上を行っています。

以上が一般会計の補正の主な内容でございます。

なお、本日もご提案します議案は、ふくおか県央環境広域施設組合の規約の変更に関するものが1件、町道路線の認定に関するものが1件、条

例改正に関するものが2件、令和4年度補正予算が4件の計8件でございます。

議案の内容につきましては、担当課長が説明いたしますので、慎重審議のうえ、議決賜りますようお願い申し上げます。行政報告及び提案理由の説明とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。